

みんなの しょうぼう ぼうさい たんけん 消防・防災探検

火災原因／通報から現場

火災を見つけたら

消防施設／消防署

部隊紹介／救急出動の流れ

地震に備える

水災害・土砂災害

みんなで守る京都



きょう と し しょう ぼう きょく

京都市消防局

KYOTO CITY FIRE DEPARTMENT

1. どのような火災が 起こっている?

コードが家具の下敷きになったり、たこ足配線になったりしないように注意しよう。

コード

リチウムイオン電池の火災も増えているよ!

リチウムイオン電池



こんろを使っているときは
その場を離れない

住宅用火災警報器 ～火災を早く見つけるために～
煙や熱をいち早く感知して警報音などで知らせてくれるよ。家の中では「寝室」「階段」「台所」に必要です。

放火されないために

- ・家の周りに燃えやすい物を置かない
- ・門や物置にはカギを掛ける
- ・夜は建物の周りなどを照明で明るくする
- ・センサーライトや防犯カメラなどを設置する
- ・地域で防火の見回りなどを行う
- ・車などのボディカバーは燃えにくい物を使う

たき火

放火

火遊びは絶対に
ダメだよ。



毎年いろいろな原因によって多くの火災が発生しています。火災の約7割は住宅や工場などの建物から発生していて、その中でも住宅火災が一番多く発生しています。みんなの家に火災の卵はないか確認しよう!

到着!



火災現場



2. 通報から出動、火災現場まで

火事です！

119番通報



消防指令センター

市内の消防隊や救急隊がどこで何をしているか全て把握していて、119番通報を受けたら、現場の近くにいる隊を選んで出動指令を出すよ。

出動指令

関係機関に連絡

- ・警察 ・ガス会社
- ・電力会社など



消防署・消防出張所

出動指令は音声と同時に、指令画面にも表示されます。

消防団に連絡



出動！



3. 火災を見つけたら

まずは大きな声で火事を知らせよう

火事だ

救急も同じ
119番
どちらかはっきり
伝えよう!

◎119番通報 (通報の仕方)



指令センター員

119番消防です。火事ですか？ 救急ですか？

火事です。(救急です。)

場所はどこですか？ 住所はわかりますか？

- 住所や場所を伝える -

何が燃えていますか？ (誰がどうされましたか？)

- 何が燃えているか、誰がどうしたかを伝える -

《 後はセンター員の質問に答える 》

...

もしもし!!



■いろいろな通報手段

- ◆電話・携帯電話・スマートフォン ◆駆け付け (消防署に直接言いに行く) ◆FAX (登録制)
- ◆NET119 (聴覚言語に障がいのある方のためのスマートフォン等を用いた通報システム。登録制)
- ◆緊急通報システム (体の不自由な方などのための通報装置。登録制)
- ◆消防機関へ通報する火災報知設備

◎初期消火 (消火器の使い方)

①ピンを抜く



②ホースを火元に
向ける



③レバーをにぎる
危険! できるだけ姿勢を低くして、
煙を吸わないようにしよう



家にも消火器が
あると安心だよ



燃えているものに
消火剤をかける

◎避難する／おはしもて



お／押さない は／走らない し／しゃべらない
 も／戻らない て／低学年優先
 + エレベーターには乗らない

煙を吸わない！

煙には有毒ガスが含まれていて、吸うと動けなくなることもある。

【煙の習性】

①

熱せられて空気より
軽くなり、上昇する。

②

上昇し天井にぶつかる
と横に広がる。

③

煙の量が増えたと下と
横に広がる。

④

火元から離れて冷えてくると
重くなり視界をふさぐ。

いろいろな消防用設備＋防火設備

- ・火災を早く知る・知らせる
- ・火を消す
- ・安全に避難する

屋内消火栓設備

(ホースから水を出して
消火することができる)

防火戸／防火シャッター

(区画を作って、火災が広がらないようにしたり、
階段などに煙が流れないようにする)

消火器



発信機

発信機を押すとベルが鳴って、
みんなに火災を知らせます。

消防車がプールの水を使って消火
することがあります。

他にも、
誘導灯、避難器具、スプリンクラー設備等
いろいろな設備があるよ。



マンションなどのベランダには、玄関から逃げられない
ときに隣の部屋へ逃げるための仕切り板があるよ。
蹴破って穴を開けて避難するよ。



京都市内の消防施設マップ

京北消防ヘリポート

京北地域にも24時間運航できるヘリポートがあります。

消防署 (11署・1分署)



各区に1つずつ消防署があります。
※伏見区には伏見消防署と醍醐消防分署があります。

市民防災センター



地震や強風、火災、水災、土砂災害などの災害を体験しながら学習できる施設です。

消防活動総合センター



消防学校、訓練施設、活動支援施設があります。

消防学校では一人前の消防士になるために約半年間、泊まり込みで訓練や勉強をします。



大規模災害発生時には、緊急消防援助隊の集結場所となるほか、後方支援や指揮統制を行うなど、災害活動拠点になるよ！

消防出張所 (35出張所)



市内のどの地域で火災が起ころっても素早く駆け付けられるように配置されています。

消防局本部庁舎



消防指令センターがあり、京都市全体の消防業務を動かす機能があります。

あたご



ひえい



京都消防ヘリポート



火災や救助現場に出動する2機の消防ヘリコプターが待機していて、24時間運航できます。

消防署の様子

講堂

いろいろな研修や会議をしました。

資料室・倉庫

3階

署長室

消防署長専用の部屋です。

トレーニング室

どんな災害にも対応できる強い体にするために、いろいろなトレーニング器具があります。

会議室

救急消毒室

使用した資器材を消毒したり、薬品などを保管しています。

事務室・窓口

普段みんなが仕事をしているところ。消防隊員や救急隊員の他、予防業務を担当する人や消防署の管理をする人たちが一緒に働いています。市民からの相談に対応したり、いろいろな届出を受け付ける窓口があります。

交通安全訓

署ごとに交通安全の訓示があります。

点検

定期的に職員の服装や公務証の点検をします。

浴室

食堂

1階

待機室

災害に対応する消防隊員や救急隊員は24時間勤務するので、夜中など休憩時間にはベッドで体を休めます。

車庫

出動に備えて、消防車や救急車が待機しています。

予防業務 ～火災を防ぐための仕事～

- 窓口では、各申請や届出の受理、建物を改修したりするときの設備の指導などを行います。
- 事業所などに立ち入って、法令に基づく検査や指導を行い、重大な違反が認められるときは警告や命令を行います。



部 隊 紹 介

京都市消防局では 300 台以上の車両と最新の装備を活用し、あらゆる災害に対応しています。

消 防 隊

- 火災現場で安全に活動するため、様々な装備を身に着けます。



ホースカー



面 体

空気呼吸器

防火衣

手 袋

防火靴

ヘルメット

しころ

空気ボンベ

防火ズボン

服装 10kg + 資器材 10kg = 20kg

救 助 隊



- 火災をはじめ、交通事故、水難事故、山岳事故などのあらゆる災害から人命を守るため様々な救助用資器材を活用し、迅速・的確な救助活動を行います。



国 際 消 防 救 助 隊

- 海外で大きな災害(地震や洪水など)が起こったとき、国際緊急援助隊の救助チーム「国際消防救助隊」として被災地で活動を行います。



指 揮 隊

- 迅速な災害状況・被害状況の把握、部隊の効率的な展開、情報の収集管理や報道対応、現場全体の安全管理を含め災害現場の総合的な統括を行います。

統 括 指 揮 隊



- 消防局本部に「北部方面統括指揮隊」、消防活動総合センターに「南部方面統括指揮隊」を配置。指揮体制と情報収集体制の強化を図ります。



救急隊

- 火災や事故、災害などでけがをしたり、急病などですぐに病院へ行かなければならない人を手当てしながら病院へ運びます。すべての救急車に高度な救命処置が行える救急救命士※が乗っています。

《いろいろな資器材》

- ・ AED (自動体外式除細動器)
- ・ 人工呼吸器・感染防止衣
- ・ 聴診器・ゴーグル・マスク
- ・ ストレッチャー



※救急救命士

救急現場で高度な救命処置（注射やチューブを使った気道確保）ができる国家資格を持った隊員。

救命入門コース

- 救急車が来るまでに君にもできることがきっとある。小学校5・6年生対象の救命入門コースで応急手当を学ぼう！



AED マップ
一秒でも早く使うことで命が助かる可能性が高まる
AED。市内のいろんなところに置いてあるよ。



<https://www5.city.kyoto.jp/aedmap/>

この他にもいろいろな車両があるよ！

<https://www.city.kyoto.lg.jp/shobo/page/0000188691.html>



救急出動の流れ

出動指令



出動途中の車内で、患者さんの状況を無線で聞き、必要な資器材の準備をします。

資器材準備



現場到着



患者さんの様子をみたり、話を聞いたりして、応急処置を行います。応急処置をしている間に、患者さんの症状に合った病院に連絡します。

応急処置



搬送



病院

出動準備

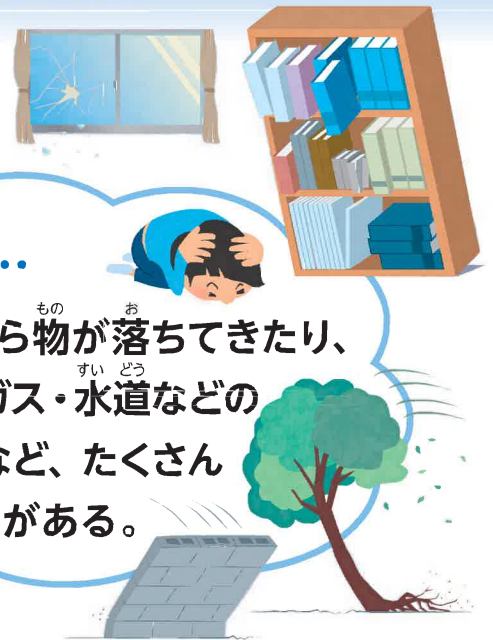
使った資器材の消毒や補充をして、次の出動に備えます。

地震に備える



地震が起こったら…

家具が倒れたり、上から物が落ちてきたり、
建物が崩れたり、電気・ガス・水道などの
ライフラインが停止するなど、たくさん
の被害が発生する可能性がある。



《地震ハザードマップ》

“地震ハザードマップ”は、被害が一番大きくなると想定される
地震（断層）の震度階を表しています。情報面には断層説明や
非常持出品、発災時の対応などが
記載されています。

ひがしにほんだいしんさい
東日本大震災
(2011年3月11日)



じしん
地震ハザードマップ

緊急地震速報が
鳴ったり揺れを
感じたら
身を守る行動を！

家庭のルール

安全な避難経路や方法も確認しておこう

一人でいるときに地震が起こったらどうするか、何を準備
しておけばいいかなど、家族で話し合っておきましょう。



日頃から備えておこう！

●非常持出品・備蓄品の準備

家族構成によって必要なものが
違います。自分の家族に必要なも
のを考えましょう。



●家具転倒防止・整理整頓

家具の転倒防止、
食器棚など開き戸の
固定やガラスの飛散
防止を行い、家具の上
に物を置かないよう
にしましょう。



緊急地震速報

震源（地震の発生点）から近いところで、
初めに来る弱い揺れをキャッチして、大きな
揺れが来るよりも早く知らせるシステムです。

※場所によっては揺れの方が早くなる
場合があります。



「災害用伝言ダイヤル 171」
「災害用伝言板 web 171」

日本国内で地震や水害などの大規模な災害が発生し、被災地への電話
がつながりにくい場合に開設される、
安否確認のための伝言サービス。
体験利用できる機会もあるよ。

地域のルール

上や周りを確認しながら安全
な広場や頑丈な建物に避難する。
建物の中にいるときは、机など
の下に隠れよう。

かばんや座布団で
頭を守ろう



地域の集合場所

自主防災部や町内会の人たちが安否確認を
したり、状況を把握し防災活動の計画を立て
るために集まる場所です。それぞれの地域で
集合場所を決めています。

自宅の「地域の集合場所」
はどこかな？



防災活動

地域の人たちが協力して
地震で発生した火災を消し
たり、けが人を救助したり
します。

《防災訓練に参加しよう！》

地域のルール
を学ぼう



避難生活

地震で家が壊れて住めなくなったときは、
避難所で生活します。
小学校の体育館など
が避難所になります。



水災害・土砂災害

かなり たつ まき
雷・電巻にも
ちゅうい
注意しよう!



みず さい がい
水災害

たいふう しゅうちゅうごう
台風や集中豪雨によって
おこる洪水など



ど しゃ さい がい
土砂災害

おおあめ じ しん ひ がね やま
大雨や地震などが引き金となって、山や
がけが崩れたり、水と混じり合った土や
いし かわ なが で お さい がい
石が川から流れ出たりして起こる災害

“水害ハザードマップ・土砂災害ハザードマップ”で
自宅の危険や避難の方法、避難場所を確認しておこう!



すい がい
《水害ハザードマップ》

こうずい しんすい そうてい く いき ず していきんきゅう ひ なん ば しょ
洪水浸水想定区域図に指定緊急避難場所
や避難のための情報を掲載

ど しゃ さい がい
《土砂災害ハザードマップ》

ど しゃ さい がい けい かい く いき じょうほう けい さい
土砂災害警戒区域と日ごろからの災害の備
えに活用できる情報を掲載

●家族で話し合い
非常持出袋等を
備える



ひ ごろ そな
日頃の備え

●フィルムは貼る等
ガラス飛散防止



●風で飛ばされないよう
屋外物品の整理・固定



●非常時に持ち出せない
大切なものは2階など
高い所へ移動させる



●水が家に入ってくるのを防ぐ
土のう(土を入れた袋)の準備



情報収集

● 気象情報



【警戒レベル2】



【警戒レベル3 相当】



【警戒レベル5 相当】

重大な災害の起こるおそれ
が著しく高まっている場合
に発表し、最大級の警戒を
呼びかけるもの

が発表される。

● 避難情報



【警戒レベル3】



【警戒レベル4】



【警戒レベル5】



が発表される。

テレビやラジオ、インター
ネットで情報を集めよう!

身を守る 行動

建物の上の階など
高い場所へ避難

山とは反対側の
建物の上の階など
高い場所へ避難
(避難する時間がないとき)

安全な構造で頑丈な建物や学校の
グラウンド・広い駐車場など

指定緊急避難場所

災害の危険から命を守るために緊急的に避難する
場所で、災害の種別ごとに指定されています。

みんなで守る京都



文化財

京都には文化財や風情ある街並みが数多く残っています。大昔から地域の人々が協力して守り続けてきたものです。建物や仏像、美術品などの文化財を火災から守るために、いろいろな設備や取組があります。

《文化財市民レスキュー隊》

地域の人たちが文化財を守る活動をしています。

《文化財防災マイスター》

タクシーの運転手さんやバスガイドさんたちも講習で防火防災の知識を得て文化財を守るために協力してくれています。

しょうか くんれん
消火訓練



はんしゅつくんれん
搬出訓練



ほうすいじゅう
放水銃



ほうすい くんれん
放水訓練



消防団

普段は自分の仕事などをしながら、火災や災害が起こったときはすぐに駆け付けて、消防隊員と協力して災害に対応します。災害の無いときでも地域を守る活動をしています。



ほうもんぼう か し どう
訪問防火指導



京都市ジュニア消防団



しょうぼうだんほうすい
ジュニア消防団放水



しょうぼうだん よ まわ
ジュニア消防団夜回り

消防団活動の体験や地域の自主防災訓練への参加など、防火・防災に関する活動機会がたくさんあるよ。君も活動に参加して、防火・防災マスターを目指そう！
※主に小学校高学年（4～6年生）の児童を対象としています。詳しくは各消防署へお問合せください。

▶ マイ・タイムライン

市民一人ひとりが災害に備え、「日頃からの備え」や、「いつ」、「何をするのか」について、あらかじめ時系列で決めておく防災行動計画

HP: <https://www.bousai.city.kyoto.lg.jp/mytimeline/>



みんなも
作ろう!



各学校での訓練



自主防災組織

地域での自主防災訓練



「自分たちのまちは自分たちで守ろう」という精神で、地域や町内の人たちが普段から活動しています。

防火防災の呼び掛けや地域の安全点検、防災訓練の実施など、様々な活動を行っています。



町内での消火器訓練



京都市市民防災センター



京都市市民防災センター



4Dシアター
迫りくる地下街の恐怖



出動!! こども消防隊



地震体験

聴く

触れる

感じる

地震・強風・火災・水災害・土砂災害など、いろいろな災害を体験して、安全行動を身に着けよう!

TEL: 075-662-1849

HP: <http://kyotobousai-c.com/>



正しいのはどっち？

いざという時の正しい行動が身を守る！
みんなは正しい行動ができるかな？

火災編

初期消火

姿勢を低くして火を消す



姿勢が高いままで煙を吸ってしまう

119番通報

落ち着いて質問に答える



119番消防です！
火事ですか？
救急ですか？
火事です!!



あのっ…たいへんです！
すぐ来てください!!
だから、その……
はやくお願いします!!
私は〇〇小学校の…



早口で一方的にしゃべろうとする

着ている服に火が着いたら

目と鼻と口を手で抑えて転がって消す



走り回って火を消そうとする

住宅火災と消火活動

指示に従って避難する



貴重品などを取りに戻ろうとする

地震編

家の中／緊急地震速報が出たら

慌てず身を守る行動



あっ…
じしんだ…



どうしていいかわからず何もできない

家の外／避難所への行動

必要なものを持ってご近所に声掛けして移動

大丈夫ですか？



場所は？
荷物は？
早く行こうよ…



どこへ行くか、何を持っていくかわからない

学校名：

3年 組 番
5年 組 番

4年 組 番
6年 組 番

名前：

この印刷物が不要になれば「雑がみ」として古紙回収等へ!



発行 / 京都市消防局 消防団・自主防災推進室
京都市印刷物 第 040007 号